

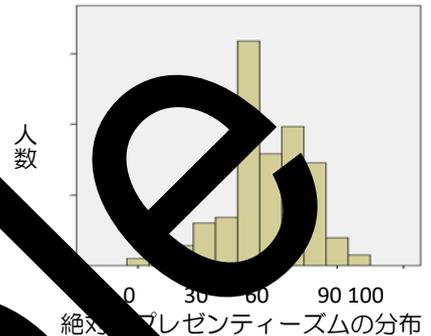
## WHO-HPQ プレゼンティーズム個人結果票

「プレゼンティーズム presenteeism」とは、欠勤することなく出勤はしているものの、身体的・精神的な不調により、職務遂行能力（パフォーマンス）が落ち込んでいる状態を表す、新しい国際的な概念です。

欧米を中心にこのプレゼンティーズムの活用が進められていますが、本票は最新の学術的知見に基づき、日本の皆さまが「自分のパフォーマンスを十分に発揮して幸せに働くこと」に役立てるよう、ハーバード大学医学部ケスラー教授開発の WHO-HPQ を我々の一人（北里大学医学部 宮木准教授）が翻訳・妥当性検証した日本語版（ケスラー教授公認）を用い、皆さまの現状の定量化を試みたものです。ご自身のパフォーマンスの現状把握や振り返りに役立つスコアですので、ご活用いただくと幸いです。（下図は我々が以前実施した公的調査における集団のスコア分布です。ご自身の各スコアの相対的な位置付けのご参考まで）

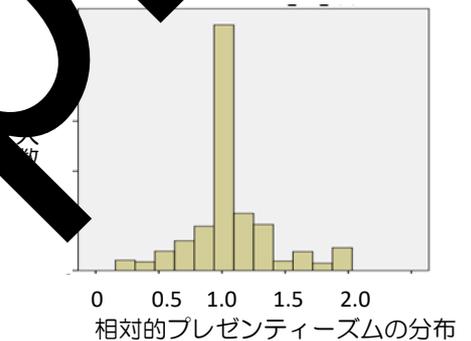
### ◆ 絶対的プレゼンティーズム

- ✓ 過去 28 日間のあなた自身の仕事上のパフォーマンスを表します。スコアが高い程、パフォーマンスが良好な状態を表します。範囲は 0~100 です。
- ✓ あなたのスコアは << 差込 >> 点でした。
- ✓ ご参考までに、国内のある大企業で働いている人たちの値の分布は右図で、平均値は 58 点です。



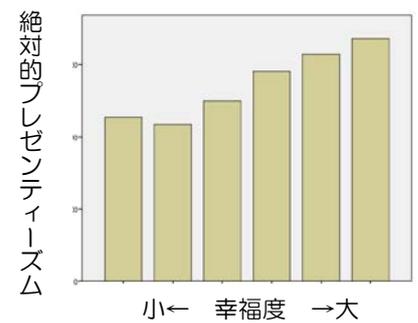
### ◆ 相対的プレゼンティーズム

- ✓ あなたが想定している一般的な同僚と比較して、あなたの仕事上のパフォーマンスがどのくらいかを表します。スコアが1付近の場合、あなたは同僚と同程度の仕事上のパフォーマンスを示しています。スコアが高い程、あなたは同僚に比べて仕事上のパフォーマンスが良好な状態と推測されます。範囲は 0.0~2.0 です。
- ✓ あなたのスコアは << 差込 >> 点でした。
- ✓ ご参考までに国内のある大企業で働いている人たちの値の分布は右図で、平均値は 1.1 点です。

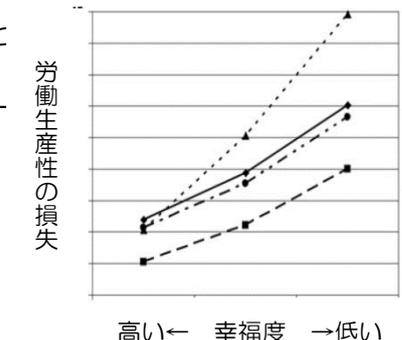


### ◆ 幸福度と絶対的プレゼンティーズムとの関係

- ✓ 我々が実施した公的な労働者コホート研究の結果から、プレゼンティーズムスコアが良好だと幸福度も高くなる傾向が見受けられ、これは海外での先行研究でも同様となっています（右図）。幸福度のスコアが高い程幸福度も高いことを表します。範囲は 0~10 です。
- ✓ あなたの幸福度のスコアは << 差込 >> 点でした。
- ✓ ご参考までに国内のある大企業で働いている人たちの幸福度の平均値は 7.0 点です。



- ✓ 海外の先行研究で、労働生産性（仕事のパフォーマンス）が悪いと幸福度が低いことが報告されていましたが（右図）、我々の日本人を対象とした研究でも同様の関係が認められており、プレゼンティーズムの改善が我が国でも幸福度向上に寄与しうると考えられます。



### <参考文献>

Kessler et al., *J Occup Environ Med.* 2005 47(6):565.  
 Prochaska et al., *J Occup Environ Med.* 2011 53(7):735.  
 Suzuki, Miyaki, et al., *PLoS One.* 2014 23, 9(10):e111191.  
 Suzuki, Miyaki, et al., *J Affect Disord.* 2015 180: 14.  
 内閣府 国民生活選好度調査 幸福感の調査